

科目「原価計算」学習指導案

段階	時間	学習内容	学習活動	指導上の留意点	評価規準	評価の観点			評価方法
						知 技	思 判 表 等	主 体 的 態 度	
導入	3分	<ul style="list-style-type: none"> 授業内容の把握 原価差異の計算における資料の準備 役割分担 	<ul style="list-style-type: none"> 配付された資料を読み、本時の授業内容を理解する。 標準原価と実際原価から原価差異の計算をする準備をする。 指定されたグループに分かれ、司会・記録・発表者を決める。 	<ul style="list-style-type: none"> 資料の提示と本時の内容と目的を指示し、把握させる。 配付資料から直接材料費の差異の計算を行うことを指示し、準備させる。 5人ずつのグループを明示し、グループワークを行うことを指示する。また、グループワークでの役割分担をさせる。 					
展開	10分	<ul style="list-style-type: none"> 原価差異の計算(差異の分析) 	<ul style="list-style-type: none"> 直接材料費における差異の分析(計算)を行い、【資料1】を作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> これまで学習した図を用い、直接材料費差異を計算させ、各原価差異(価格差異、数量差異)の意味を確認させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 標準原価計算における直接材料費差異の計算方法を理解している。 	○			解答確認
	12分	<ul style="list-style-type: none"> 原価差異の確認(2分) 各原価差異の要因の分析(10分) 	<ul style="list-style-type: none"> 各自で行った計算の解答をグループごとに確認する。 算出された原価差異の要因をグループごとに討議・検討し、要素ごとに整理して、【資料2】を作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> グループにより、各自の計算結果の正誤を確認させる。特に借方(不利)と貸方(有利)に留意させる。 直接材料費差異の中で、借方(不利)差異の要因がどこにあるかを探究させる。 グループごとに【資料2】を作成させる。記録については、全ての意見を集約するように指示し、協働させる。 					
	10分	<ul style="list-style-type: none"> 改善策の考察(各自)(5分) 改善策の集約(5分) 	<ul style="list-style-type: none"> グループごとに各原価差異について、次月における改善策(具体的方策)を考察する。 各自で付箋に簡潔に記入する。 各自で記入した付箋を【資料3】の該当部分に貼り付け、近似する内容ごとにまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> グループで検討した要因について、各自でその差異の要因から、改善策を考察させる。 各自で付箋に改善案を記入させ、できる限り多くの意見を考察させる。 グループごとに付箋を集約し、内容が近いものごとにシートに貼り付けるように指示し、一人当たり幾つの案を出しているかを明確にさせ、グループ全員に把握させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 差異の要因からの改善策を主体的に考え、製造現場における原価管理の改善案を考察できている。 		◎		ワークシート
	10分	<ul style="list-style-type: none"> 改善案のまとめ(5分) 	<ul style="list-style-type: none"> グループごとにまとめた付箋の内容から、各原価差異について、具体的な改善策をまとめ、【資料3】を作成する。 発表の準備をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 集約された改善策についての可否についても検討し、グループの意見として提案することに留意させてまとめさせる。 1グループにつき1分で発表できるように準備させる。 					
			<ul style="list-style-type: none"> 発表(各班1分×5分) 	<ul style="list-style-type: none"> 発表者は、グループに割り当てられた差異の要因と次月における改善案を発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> 発表するグループを順番に指示し、発表者に発表させる。なお、差異の要因、次月における具体的改善策を明確に提示させる。 	<ul style="list-style-type: none"> グループでの改善策を要約し、簡潔にまとめられて発表できている。 		○	
まとめ	5分	<ul style="list-style-type: none"> 振り返り 	<ul style="list-style-type: none"> 実際現場の具体例を参考に、各自の考察内容を振り返る。 原価管理については、さまざまな観点からの分析が必要であることを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 〇〇会社の実際原価データを基に、直接材料費差異の具体例を挙げ、要因の追究に関して振り返りをさせる。 グループワークを通して、あらゆる意見が出たことで自分以外の考えを聞くことの重要性を認識させる。 					